

# よい マナーを 心がけよう

よい マナーを 心がけるとは、自分がしてほしいように、  
ほかの 人にも してあげる ことだよ。まわりの 人を  
特別に 感じさせてあげられるような ことを したり  
言ったりする こと、感謝している ことを 示し、必要を  
気に かけていると 感じさせてあげる ことだよ。



マナーが よいなら、みんな、きみの そばに いたがるようになる。君と 友だちになり、  
君の 助けになり、君を 喜ばせてあげたいと 思うようになるんだ。

よい マナーを 実行するために  
できる ことは、毎日 いろいろと  
あるよ。例えば・・・

- できるだけ、ていねいな 言葉を  
使う：

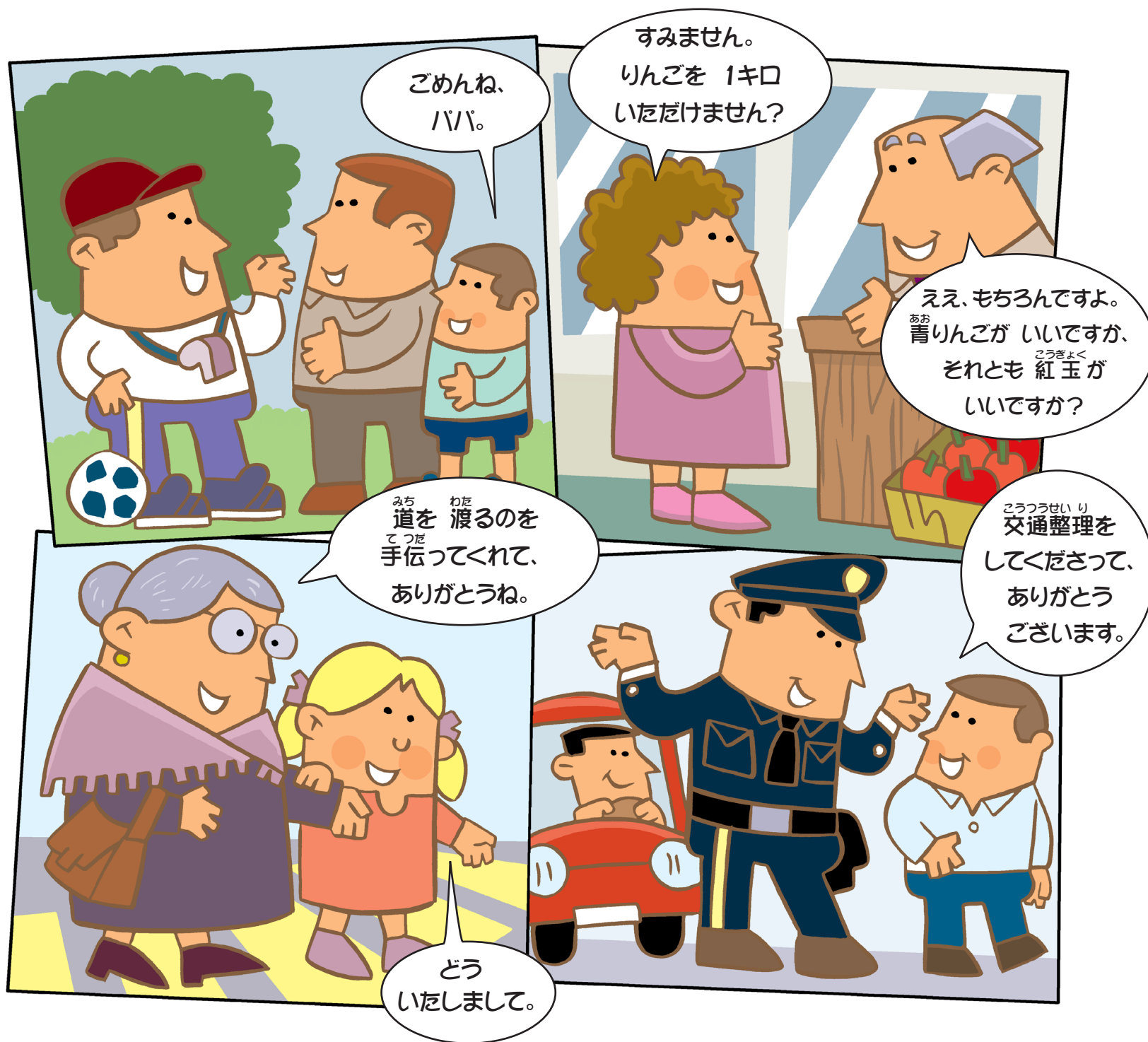
— 人に 何かを たのむ 時は、  
「お願いします」や 「～して  
もらえませんか」と 言う。

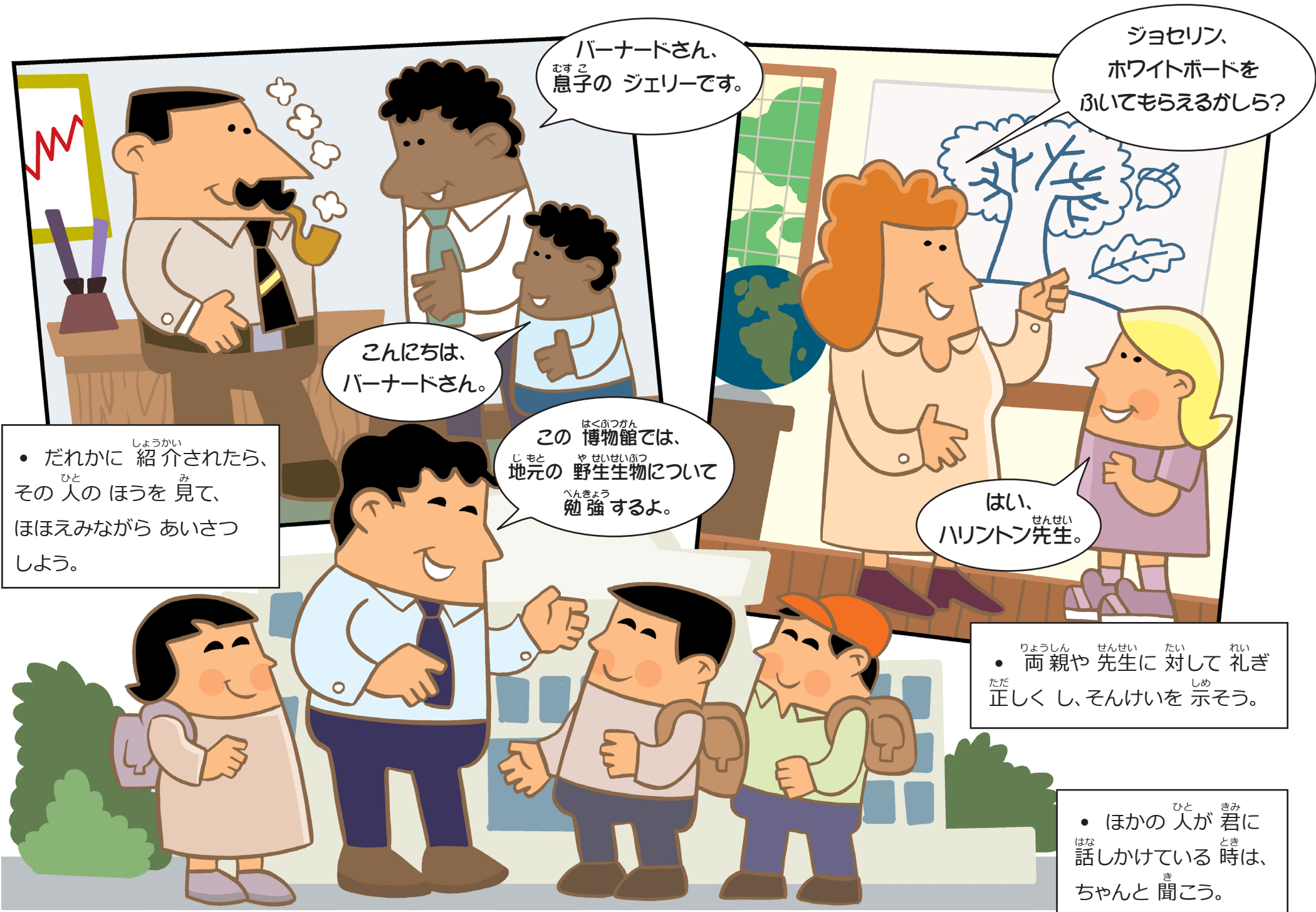
そうすると、まわりの 人も、  
喜んで 君が してほしい ことを  
してあげたく なるよ。

— だれかが 何かを くれたり、  
何かを してくれた 時は、  
「ありがとう」と 言う。

— だれかが 「ありがとう」と  
言ってくれたら、「どう  
いたしまして」と 答える。

— だれかが 話している 時に  
話しかける 時は、割りこむのでは  
なく、「すみません」、  
「ごめんなさい」と 声を かける。  
それから、相手の 人が 話を  
やめて 君に 話させてくれるのを  
待つ。





バーナードさん、  
むすこ  
息子の ジェリーです。

ジョセリン、  
ホワイトボードを  
ふいてもらえるかしら？

こんにちは、  
バーナードさん。

この 博物館では、  
じもと や せいせいぶつ  
地元の 野生生物について  
べんぎよう  
勉強するよ。

はい、  
ハリントン先生。

• だれかに しょうかい  
紹介されたら、  
その ひと の ほうを み て、  
ほほえみながら あいさつ  
しよう。

• りょうしん せんせい たい れい  
両親や 先生に 対して 礼ぎ  
ただ 正しく し、そんけいを しめ 示そう。

• ほかの ひと が きみ  
君に  
はな 話しかけている とき  
ちゃんと き 聞こう。

• 家<sup>いえ</sup>の中<sup>なか</sup>で遊<sup>あそ</sup>んでいる時<sup>とき</sup>は  
特<sup>とく</sup>に、ほか<sup>ひと</sup>の人<sup>ひと</sup>たち<sup>たち</sup>のじゃまに  
ならないよう<sup>しず</sup>に、静<sup>はな</sup>かに話<sup>はな</sup>そう。

• 食<sup>しょく</sup>事<sup>じ</sup>の時<sup>とき</sup>は、おぎようぎよく。

パパ、お塩<sup>しお</sup>を  
と取<sup>と</sup>ってもらえ  
ますか？

リジー、バドミントンの  
あいて  
相手<sup>あいて</sup>をしてくれて、  
ありがとう。

• 学<sup>がっこう</sup>校<sup>こう</sup>でや遊<sup>あそ</sup>び時<sup>じ</sup>間<sup>かん</sup>は、  
ほか<sup>ほか</sup>のこどもたち<sup>こどもたち</sup>に  
たいおも  
対<sup>たい</sup>して思<sup>おも</sup>いやりを  
も持<sup>も</sup>とう。

ひと  
人<sup>ひと</sup>にしてもらいたいと  
おも  
思<sup>おも</sup>うことは何<sup>なん</sup>でも、  
あなた<sup>あなた</sup>がたも人<sup>ひと</sup>に  
しなさい。  
しんきようどうやくせいしよ  
(新<sup>しん</sup>共<sup>こ</sup>同<sup>どう</sup>訳<sup>やく</sup>聖<sup>せい</sup>書<sup>しょ</sup>、  
マタイによる  
ふくいんしよ  
福音<sup>ふくいん</sup>書<sup>しょ</sup> 7:12)